

5月 さくらんぼだより

社会福祉法人路交館 5月31日(水)
 児童発達支援センターわかさ 担当：こちゃん(濱名)

晴れ渡った空に、新緑の木々。すがすがしさを感じる季節になりました。日差しはどんどんまぶしくなり、夏のような陽気の中、子どもたちは元気に毎日を過ごしています。

ミニトマトの苗植え

文責：こちゃん(濱名)

5月9日(火)にミニトマトの苗植えをしました。『今日はミニトマトの苗植えをするよ』と活動の説明をして、テラスに出るための準備をしていると“早くやりたい!”という風にテラスの窓の前に子どもたちが集まってきました。苗を植えるための穴を掘るよう伝えたと上手に穴を掘ったり、土をぐるぐるとかき混ぜてみたりと積極的に参加していました。苗を植える時は職員と一緒に持ってそっと植えていました。葉っぱや根っこが気になって触る子、観察する子と様々な反応を見せてくれ、植え終わると苗のそばにあるトマトのイラストを見て「トマト!」と嬉しそうに言う子もいました。ミニトマトが大きくなれば収穫して食育活動でトマトジャムを作る予定です。おいしいトマトジャムを食べられるようみんなで水やりをしていきます!



赤グループ

文責：いっしー(石田)

子どもたちは赤グループでの生活にすっかり慣れて、のびのびと過ごすようになってきました。始めの頃はそれぞれが1人遊びをしていましたが、最近では周りの友だちと関わる姿が見られるようになってきました。外遊びに行く時に友だちの靴を出して準備したり、トイレに行く時には紙おむつを友だちに渡して“トイレいこう”という風に、職員よりも先に誘う子もいますよ。友だちの足の間をトンネルのようにくぐって遊んだり、ぬいぐるみを持っている友だちを真似て、別のぬいぐるみを持ってそばで遊ぶなど、子どもたちの見せる表情や動きはとても可愛いです。友だちと一緒に走ったり、お互いの遊びに興味を持つ姿を見ると、少しずつ友だちとの繋がりが出来てきているなと嬉しくなります。日々の生活の中でお互いのすることを意識したり真似したりしながら、一緒に過ごす楽しさをどんどん感じとってほしいと思います。



白グループ

文責：おーちゃん(大山)

新しいメンバーにも慣れて子どもたちは、戸外遊びや、うんどう遊び、指先遊びなど様々な遊びを楽しんでいます。そういった遊びを楽しむ中で、友だちとの関わりが増えてきていて、一つのおもちゃをみんなで一緒に使ったり、友だちがやっている遊びに興味を持って一緒に遊ぼうとする姿が見られますが、時々おもちゃの取り合いになってしまうこともあります。自由時間にはプラレールで遊ぶのがブームになっていて、プラレールの入っている箱を指さして、職員に「だして〜」と伝えてくる子もいます。遊ぶ時にはみんなで一緒にレールを繋げ、一つのとても長い線路にして、その上に電車を走らせて楽しむ姿があります。友だちと一緒に遊ぶ姿が増えてきているので、これからも友だちと遊ぶことが楽しいと思えるような活動を行ってまいります。



6月の予定

- 健康診断(鈴木小児クリニック)
- 保育参加&茶話会
※どちらもお手紙で日程をお知らせしています。
- 誕生会 6/16(金)、21(水)
- 避難訓練 6/15(木)
- 食育活動 何だろうボックス 6/9(金)
- 発育測定

保護者のみなさまへ

6月と7月に開催予定の保育参加では、普段の活動に保護者の方も参加していただき、お子さまと一緒に楽しんで頂きたいと思います。その後の茶話会は保護者の方同士で、日頃気になっていることや、聞いてみたい事などお互いに話せる良い機会ですので、ご参加よろしくお願いたします。

6月のねらい

赤グループ…ふれあい遊びや雨の季節の製作を楽しみます。

白グループ…製作や音楽遊びなどいろいろなものを使って室内での遊びを楽しみます。